



練馬東小だより

令和5年 1月10日
練馬区立練馬東小学校
校長 高野 正之
第9号

つながり 広がる

校長 高野 正之

新年明けましておめでとうございます。

11月下旬に実施した作品展では、なかよし学級による異学年での鑑賞や、練馬東中学校の協力による生徒作品の展示など、少しでも子供たちの交流が進むよう工夫をして、実施しました。

来校した保護者の皆様からは、心温まる感想をたくさんいただき、大きな励みとなりました。また、学校行事のもつ力の大きさを改めて実感いたしました。感想には、家族の触れ合いに関する記述が多く見られ、子供たちの作品がたくさんのつながりを演出してくれていたのだと感動いたしました。

「今回の作品展で意外だったことは、あまり図工に関心がなさそうな息子が、自分の作品を見てもらうこと、それに対するコメントをととても楽しみにしていたことです。」

「子供が見てよかったなと思った作品も教えてもらったので、親子にとっても、コミュニケーションがとれていい日になりました。」

「3才の妹も、お兄さん・お姉さんの作品を見ることで刺激をもらったようで、たくさんの色を使い、今まで描いたことのないような絵を描いていました。」

今回の作品展が、子供たちの新たな一面を知り、可能性を育むきっかけになれば、幸いです。

3学期も子供たちの「おたがいのよさが光る」教育活動を、職員と知恵と力を出し合い、推進してまいります。保護者・地域の皆様には、本年も大変お世話になります。どうぞよろしくお願いたします。

1月の行事予定

○数字は学年を表します。

日	曜日	モジュール	予 定
12月26日～1月7日 冬季休業日			
9	月		成人の日
10	火		3学期始業式 給食始 集団登校期間始
11	水		体育朝会 身体計測③⑥
12	木		ユニセフ集会 身体計測① 委員会活動
13	金	○	身体計測②④
14	土		土曜授業
15	日		
16	月		全校朝会 安全指導 身体計測⑤⑧ 短なわ週間始
17	火	○	ユニセフ募金日 避難訓練
18	水		
19	木		クラブ活動 校内書き初め展始
20	金	○	ユニセフ募金日
21	土		
22	日		
23	月		全校朝会
24	火		社会科見学③
25	水	○	
26	木		音楽朝会 校内書き初め展(保護者公開) 集団登校期間終
27	金		短なわ週間終 校内書き初め展終(保護者公開)
28	土		
29	日		
30	月		全校朝会
31	火	○	クラブ活動

・次回の集団登校は、3月1日(水)～23日(木)です。

◇ 社会科見学を終えて ◇

12月2日（金）に5年、12月13日（火）に6年の社会科見学を行いました。

5年は、埼玉県立 川の博物館と製菓工場へ行きました。川の博物館では、荒川流域に広がる環境や、川と人々の生活のつながりについて学びました。製菓工場では、お菓子をおいしく、安全に作る工夫や努力について教えていただきました。

6年は、科学技術館と国会議事堂へ行きました。科学技術館では、科学技術の発展の様子や最新のテクノロジーを見学・体験できました。国会議事堂では、参議院の本会議場や御休所などを見学できました。政治や歴史を学んだ上で、国会が日本にとっていかに大切な場所であるかを、改めて実感することができました。

◇ 校内書き初め展 ◇

1月19日（木）～1月27日（金）の期間に校内で開催します。全学年の作品を教室前廊下に掲示します。

保護者の皆様には、1月26日（木）、27日（金）の午後にご覧いただけます。お子さんの練習の成果をぜひ鑑賞していただきたいと思えます。また、連合書き初め展に出品した児童には、作品の右上に小花を貼付してあります。

今年は、区の連合書きぞめ展が1月28日（土）・29日（日）に、練馬区立美術館にて開催されます。

◇ ユニセフ募金 ◇

飢餓や病気に苦しむ世界の子供たちのために、今年度もユニセフ募金に取り組みます。

ユニセフ集会で、代表委員会が、世界の貧困に苦しむ子供たちの様子をはじめ、募金や取組の意味を紹介します。自分たちが日常で受けられる医療や、安定して得られる食事などは、決して当たり前のことではないことが分かります。

自分たちの生活を見つめ直し、世界の様子に目を向ける姿勢の育みに期待しています。

◇ 短なわ週間 ◇

10月31日（月）～11月12日（土）まで短なわ週間を実施しました。なわ跳びカードを見ながら、新しい技にどんどんチャレンジする姿が見られました。また、3～6年生の、なわ跳びボランティアが、跳んでいる数を数えたり、技のコツを教えアドバイスしたりしました。

1月も同様の週間が始まります。寒さを吹き飛ばし、新しい技に挑戦していけるように進めます。



★★ 体験活動（すずしろ） ★★

すずしろ学級では、異学年の児童と一緒に学習しています。縦割りの班を作り、高学年が低学年の児童の世話をしたり、低学年が高学年の児童の行動に憧れ、目標にしたりと、相互に関わり合いながら生活しています。今年度、学級園で育てたイエローポップを10月に収穫し、皮むき、乾燥を自分たちで行いました。収穫したイエローポップを使って、ポップコーン作りをしました。縦割りの生活班で分担を決め、協力し合いながら作りました。子供たちからは、「おいしい。」という感想が飛び交いました。異学年が交流することのよさを生かし、調理実習など体験的な学習を大切にしています。

